

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成30年11月29日 (2018.11.29)

【公表番号】特表2018-500749(P2018-500749A)

【公表日】平成30年1月11日 (2018.1.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-001

【出願番号】特願2017-535064(P2017-535064)

【国際特許分類】

F 2 1 V 19/00 (2006.01)

B 6 0 Q 3/74 (2017.01)

B 6 0 Q 3/60 (2017.01)

F 2 1 S 41/00 (2018.01)

F 2 1 S 43/00 (2018.01)

F 2 1 S 45/00 (2018.01)

F 2 1 W 103/00 (2018.01)

F 2 1 W 104/00 (2018.01)

F 2 1 W 105/00 (2018.01)

【F I】

F 2 1 V 19/00 2 1 0

B 6 0 Q 3/74

B 6 0 Q 3/60

F 2 1 S 8/10 3 5 3

F 2 1 S 8/10 3 6 0

F 2 1 S 8/10 3 8 2

F 2 1 V 19/00 1 5 0

F 2 1 V 19/00 1 7 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月16日 (2018.10.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

開放面が形成されたハウジングと、  
前記ハウジングの内部に配置され、互いに電氣的に結合する第 1 基板と第 2 基板と、  
前記開放面に向くように前記第 1 基板に実装される光源と、  
前記第 2 基板の端部に結合して外部電源と連結されるソケットの端子に接触する端子部  
と、  
前記開放面を覆うように前記ハウジングに結合するレンズと、を含み、  
相互結合する通電用スロットと通電用ピンを介して前記第 2 の基板は前記第 1 基板に垂  
直に結合する、車両用ランプ。

【請求項 2】

前記通電用スロットは、前記第 1 の基板の両側面に配置され、前記通電用ピンは前記第  
2 の基板の上端部から延長配置される、請求項 1 に記載の車両用ランプ。

【請求項 3】

前記端子部は前記ソケットの端子と接触する接触面と、前記接触面の両側面で下向き延

長配置されるガイド面と、前記接触面に延長配置される本体面を含む端子片を含む、請求項 1 に記載の車両用ランプ。

【請求項 4】

前記本体面は前記接触面と違う平面上に配置され、前記本体面と前記接触面は傾斜の連結面で連結される、請求項 3 に記載の車両用ランプ。

【請求項 5】

前記本体面は、第 1 の本体面と第 2 の本体面を含み、

前記第 1 の本体面は、前記接触面の後面から延長配置され、

前記第 2 の本体面は、前記接触面の前面から延長配置される、請求項 4 に記載の車両用ランプ。

【請求項 6】

前記端子部は前記第 1 本体面の端部で下向き折り曲げられて延長配置されて前記第 2 基板の端部に配置された第 1 係止溝に差し込まれる第 1 係止面を含む、請求項 5 に記載の車両用ランプ。

【請求項 7】

前記ハウジングは下端部に配置されて前記接触面が外部に露出するように前記端子部が挿入される端子装着部を含む、請求項 6 に記載の車両用ランプ。

【請求項 8】

前記端子片は前記第 2 本体面の端部で下向き折り曲げられて延長形成されて前記端子装着部に形成された第 2 係止溝に差し込まれる第 2 係止面を含む、請求項 7 に記載の車両用ランプ。

【請求項 9】

前記端子装着部は前記ガイド面の終端と接触する第 1 装着面と前記第 1 装着面の下端から延長形成され、下を向くほど高さが増加するように傾斜して形成される第 2 装着面を含む、請求項 7 に記載の車両用ランプ。

【請求項 10】

前記第 2 係止溝は前記第 2 装着面の下端に配置される、請求項 9 に記載の車両用ランプ。

【請求項 11】

2 個の前記端子装着部が並列で並べられる、請求項 9 に記載の車両用ランプ。

【請求項 12】

2 個の前記端子装着部は前記接触面の露出方向が相異なる、請求項 11 に記載の車両用ランプ。

【請求項 13】

2 個の前記端子装着部は前記接触面の露出方向が相互反対である、請求項 12 に記載の車両用ランプ。

【請求項 14】

前記端子部は前記第 2 基板に前記接触面の方向が相互反対方向となるように結合される 2 個の端子片からなる、請求項 3 に記載の車両用ランプ。

【請求項 15】

前記レンズはフックを含む、請求項 1 に記載の車両用ランプ。

【請求項 16】

少なくとも二つの前記フックは前記レンズの中心を基準として対称となるように配置される、請求項 15 に記載の車両用ランプ。

【請求項 17】

前記フックは前記ハウジングに形成されたフック溝に挿入される、請求項 15 に記載の車両用ランプ。